

ゴミをもっとよく知ろう

昨年の処理経費は五千五百八十一万円

私たちが生活していくうえで必ず出てくる「ゴミ」ちよつとの工夫で減量できます。一人ひとりの心掛けが経費の節減につながります。

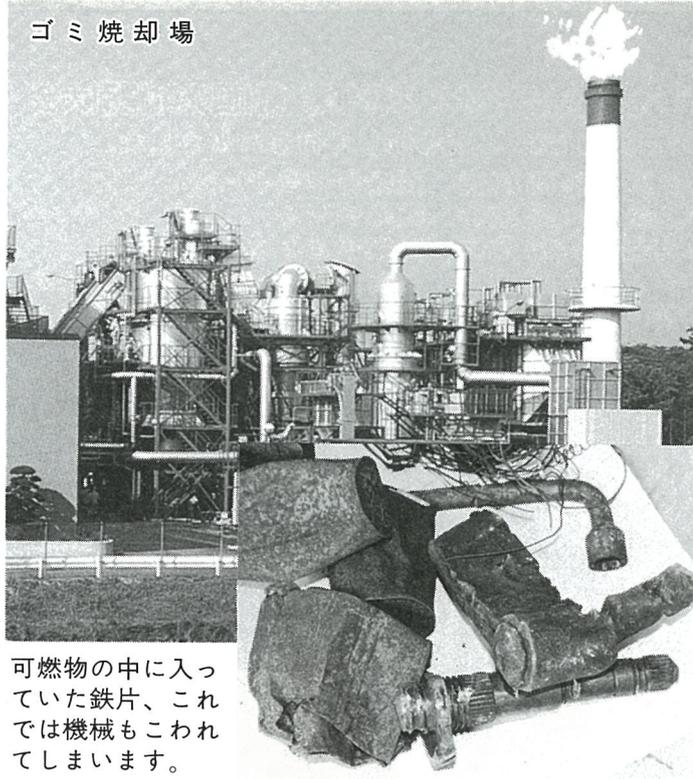
一人当たり約四、七〇〇円
一世帯当たり約一八、八〇〇円が
けむりに！

家庭から出されたゴミは、可燃ゴミ（紙くず・生ゴミなど）と不燃ゴミ（ビン・カン・茶わん・鉄くずなど）に分けられ、可燃ゴミは八日市場市にある八日市場市ほか三町環境衛生組合（光町・八日市場市・野栄町・多古町で構成）松山清掃工場で焼却処分に、不燃ゴミは専門処理業者に依託されます。

六十一年度中に町内の各家庭から出されたゴミは一、四一三トンで、このゴミ処理のために町では五、五八一万円を負担金として支出しました。これは一人当たり約四、七〇〇円、一世帯当たりすると約一八、八〇〇円

もかかったことになり。なにげなく出しているゴミに、こんなにお金がかかっているのです。この原因となるのは、今収集されている可燃ゴミの中に、七〇パーセント以上の水分が含まれているために、大きな量の重油がかかってしまうことや、可燃物の中に不燃物が混じって

いることにより、一枚五万円もする可燃物破砕機の歯が何枚も欠けてしまったり、機械に詰まって故障をしたり、この修理に多くのお金が費やされること、不燃ゴミの量が増えていることなどがあげられます。これらは、みなさんのちよつとした心づかいで防げます。



ゴミ焼却場

可燃物の中に入れていた鉄片、これでは機械もこわれてしまいます。

可燃ゴミを出すときは

- 鉄や空カンなどの不燃物は絶対に入れないこと
- 生ゴミは水を良く切ってからゴミ袋に入れること
- ゴミ袋には生ゴミだけでなく紙くずなどの燃えやすい物を二十パーセントから三十パーセント入れて出すこと



不燃ゴミの中には
資源ゴミ（再生利
用できるもの）が

- 酒ビン（一升ビン）・ビールビンは酒屋さんに持って行きましょう。
 - 空カンはアルミ・鉄に区分けして廃品回収などに出しましょう。
- 不燃ゴミの収集処理には、一

キログラム当たり実質二十一円の経費がかかります。酒屋さんへ持って行けば、いくらかでもお金が戻ってきますが「めんどうだから」とゴミステーションへ出してしまつと、貴重な私たちの税金が使われ、何も残さずに消えてしまう訳です。

たとえば、町内の全世帯が毎月一升ビンとビールビンを一本づつ不燃ゴミとして出すとします。そうすると一年間になんと一六万円のお金がこの処理にかかることになるのです。

不燃物は

区分けして

- ビン・ガラス・瀬戸物類
- 空カン・鉄くず類
- 廃乾電池類は別にビニール袋などに入れ表示をする。

出してはいけ
ない
ゴミもあります

コンクリート、石類、土砂、廃油、廃アルカリ、その他産業廃棄物などは出してはいけないう。また、夏にはナガラミをよく食べますが、この殻は燃えないので家庭で処理をしましょう。